

# パーキンソン症候群・認知症の 臨床・病理フォーラム（第4回）

症 例：異常行動と右優位の運動障害で発症し、剖検で

レビー小体型認知症（DLB）と診断された54歳男性例

総合司会：内原 俊記（東京都医学総合研究所）、松原 四郎（財団・東京都立神経病院）

臨床・病理所見提示：市野瀬 慶子、藤ヶ崎 浩人（東京都立墨東病院 神経内科）

病理解説：内原 俊記（東京都医学総合研究所 脳病理形態研究室）

提示症例の画像解析-他の病態による大脳皮質基底核症候群との比較を含めて

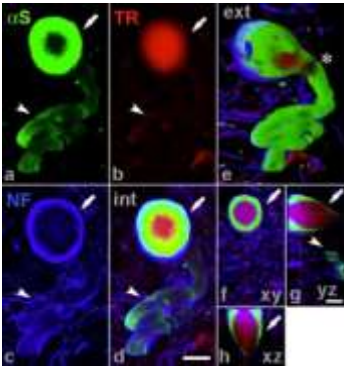
：櫻井 圭太（東京都健康長寿医療センター 放射線診断科）

指定討論：

1. 高梨 雅史（順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 神経内科）

## 皮質基底核症候群の最近の動向

2. 朝田 隆（メモリークリニックお茶の水）レビー小体型認知症の精神症状と初期診断



左右差のめだつ運動障害を特徴とする皮質基底核症候群の背景にはいろいろな病態があります。今回はレビー小体型認知症が確認された症例を中心に、精神症状などの臨床症状を含めて検討し、専門の先生方の講演をお聴きいただきます。日常診療にたずさわる内科、神経内科、精神科などの分野から多数の皆様のご参加をお待ちしております。

レビー小体とレビー突起の連続性：レビー小体に連続したレビー突起を $\alpha$ S(緑)，TR(赤、Thiazin Red (レビー小体を陽性に染色)、NF(青、neurofilament)で三重染色した。(Kanazawa, Uchihara, et al. Brain Pathol (2012) より許可を得て転載)

平成29年10月4日(水)

18:30~20:30(受付開始 18:10)

会場：中野サンプラザ 7F 研修室 10

中野区中野 4-1-1 TEL:03-3388-1174

先着 70名

参加費 無料

主催：(公財)精神・神経科学振興財団

後援(予定)：日本神経学会、日本神経病理学会、  
日本在宅医学会、日本パーキンソン病・運動障害  
学会、東京都

【お申込、お問い合わせ先】ご参加を希望される方はFAXにて①氏名、②住所、③お電話番号・FAX番号④メールアドレスをお伝え下さい。病歴概要等メールにてお知らせします。

(公財)精神・神経科学振興財団 臨床・病理フォーラム係 TEL/FAX:042-306-3048

# FAX 送信

## 042-306-3048

公益財団法人 精神・神経科学振興財団 臨床・病理フォーラム係

〒189-0013 東京都東村山市栄町二丁目 3-2 野澤久米川駅前ビル 4 階 TEL 042-306-3048

### パーキンソン症候群・認知症の臨床・病理フォーラム(第 4 回)

平成 29 年 10 月 4 日(水) 18:30~20:30 中野サンプラザ 7 階研修室 10

### 申込書

1. お名前： \_\_\_\_\_

2. ご所属： \_\_\_\_\_

3. 職 種： \_\_\_\_\_

4. ご住所： \_\_\_\_\_

5. 電話番号： \_\_\_\_\_

6. E-メールアドレス： \_\_\_\_\_

(連絡用メールアドレスに登録： 可 不可 )

\*お知り合いで参加ご希望の方はお名前、ご所属、ご住所、電話番号、E-メールアドレスをお知らせ下さい。

1. お名前： \_\_\_\_\_

2. ご所属： \_\_\_\_\_

3. 職 種： \_\_\_\_\_

4. ご住所： \_\_\_\_\_

5. 電話番号： \_\_\_\_\_

6. E-メールアドレス： \_\_\_\_\_

(ご意見、ご希望等お知らせ下さい)